

いのち・  
平和が私の原点  
くらしの願い実現に  
粘り強く頑張ります!

ご挨拶

多くの方々に支えていただき走り続けて20年。  
コロナ禍・物価高騰のなか、市民の暮らし・  
地域経済を守るためにさらに頑張ります。

日本共産党

市会候補

大軍拡ストップ

さかもと優子

坂本 ゆう子

お約束

- 水道料金の減免制度を延長。
- 18歳まで医療費負担ゼロ。
- 学校給食費・教材費の負担ゼロ。
- 予約制乗り合いタクシー（デマンド方式）など移動支援。
- 住宅リフォーム助成制度など地域経済の活性化。
- 公民館存続、菟道ふれあいセンターの建て替えを。
- 農業支援で農家を支え市街地農地の保全を。
- 国民健康保険料1世帯1万円引下げ、18歳までの均等割を免除。

【現在】宇治市議会議員(5期)。産業・人権観光常任委員会委員。党議員団副団長。新日本婦人の会宇治支部委員。  
菟道学区福祉委員会事務局長。

【略歴】立命館大学法学部中退。美容師、京都府立大学病院。保護猫2匹と生活。

坂本ゆうこ選挙事務所 宇治市宇治妙楽60-3 TEL.0774-20-2197

頒布責任者/石川和司 宇治市宇治里尻17 印刷所/有ニュープリント 京都市右京区西京極堤下町12-2

証紙

# 『水道料金減免の延長』『介護料金など負担軽減』

# 『18歳までの医療費・給食費の無料化』を

## 大軍拡より平和・命・暮らし 物価高対策、賃金・年金の引き上げ あなたの願いを日本共産党へ!

岸田政権は、「専守防衛」を投げ捨て、敵基地攻撃能力を保有するために、5年間で43兆円に軍事費を増やす大軍拡に突き進んでいます。その財源は、増税や借金、暮らし予算の削減で確保するとしています。

党をつくって101年、反戦平和をつらぬいてきた日本共産党は、自民・公明・維新が進める大軍拡をストップするため全力をあげます。大軍拡よりも暮らしと営業を守り、住民の福祉を良くする自治体本来の仕事をすすめます。

選択の基準  
ハッキリ

### 太閤堤跡の歴史公園は5000万円赤字 北陸新幹線「京都延伸」に2兆円以上

80億円規模の歴史公園事業は、2021年10月オープンからの半年間で約5,000万円の赤字。ミュージアムの入館者数は、見込みに対して14%の8083人（無料入館者含む）でした。

日本共産党は、予算削除を3度提出。契約にも反対。しかし、最終的にオール与党が予算と契約に賛成し押し進められました。

自民・公明が強引に決定した北陸新幹線の京都地下延伸を維新も一緒に推進。

日本共産党は、過大な税金投入と環境破壊の計画の中止を求めてきました。住民の運動とも連携し、当初の2023年度春の着工を許していません。

開発優先のオール与党か、市政をチェックし、税金のムダ使いを許さない日本共産党か。選択の基準がハッキリしてきました。

宇治市議会での態度は

日本共産党  
暮らし応援のため財源も示し具体的提案

日本共産党		自民、公明、維新・宇治党、うじ未来（立憲・国民など）	
条例案・修正案	水道料金の減免（減額）を半年間に延長〔23年3月〕	市の財政調整基金33億円から2億円活用	
	子どもの医療費18歳まで無料に〔23年3月〕	府の制度拡充による市の負担軽減分6千万円などを活用	
	国保料の1世帯1万円値下げ18歳までの国保料無料に〔23年3月〕	取り止めた繰入金2億円、約8億円の基金を活用	
意見書案	インボイス制度の実施中止を求める〔23年3月〕	× 理由も述べず 全てに反対 市民の暮らし応援の願いに背を向ける	
	統一協会の疑惑究明と被害者救済を求める〔22年9月、12月〕		国会・政府に対して、宇治市議会として意見を提出するため提案
	物価高騰に対して、消費税5%への緊急減税及び、賃金、年金の引き上げを求める〔22年9月〕		

歴史公園など大型開発に税金を注ぎ込む 自民 公明 維新 などのオール与党議員か  
物価高騰対策、暮らし・子育て・福祉などの願い実現の 日本共産党議員か